

臨床研究・治験におけるQMSに基づくRBAの実装
～AMED研究班、NCNPでの取り組みを中心に～

小居 秀紀 先生

(国立精神・神経医療研究センター)

臨床研究・治験におけるQuality Management System (QMS) は、効率的に高品質の臨床研究・治験を行うために重要です。医療機関により、Sponsorの役割である「準備・管理」や、Investigatorの役割である「実施」を担う臨床研究・治験の数やその研究体制・支援体制は異なりますので、それぞれの医療機関に適合したQMS体制を構築・整備する必要があります。本講では、臨床研究・治験におけるQMSに基づくRBAの実装について、AMED研究班、NCNPの取り組みを中心にご説明いたします。

Zoom(ウェビナー)によるLIVE配信

9月11日(水) 14:00～15:30

対象者

特定臨床研究に携わる医師、歯科医師、薬剤師、看護師
その他の従業者(初中級)
※どなたでも受講できます

お申込み

下記のアドレスまたはQRコードからお申込み下さい



https://juntendo-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_IikYRaDrT0OAPg8TH6H73g
(当日まで受付可)

ARO協議会スタディマネジャー認定制度受講単位対象セミナーです。

主催 順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研究・治験センター

お問合せ 臨床研究教育事務局 r.kyoiku@juntendo.ac.jp

研修会情報 <https://jcrtc.juntendo.ac.jp/about/workshop/>